



2023年4月21日

各 位

会 社 名 株式会社 ツ ガ ミ
代表者名 代表取締役 管理部門(財務)担当 百谷 淳一
(コード番号 6101 東京証券取引所プライム市場)
問合せ先 統括役員 管理部門担当 米山 賢司
(TEL 03-3808-1711)

過年度の有価証券報告書の訂正報告書の提出および決算短信
(個別業績の概要)の訂正に関するお知らせ

当社は、本日付で、過年度の有価証券報告書の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに、決算短信(個別業績の概要)の訂正を行いましたのでお知らせいたします。

なお、本件に伴う公表済の連結財務諸表への影響はありません。

記

1. 訂正の経緯および理由

当社の個別財務諸表における売上高のうち一部取引について、売上先・時期は異なるものの、結果として、同一部材で二重計上されているという会計監査人からの指摘がありました。これに伴い、下記の通り訂正いたしましたのでお知らせいたします。

当社の商流について

- ①日本ツガミで調達可能な部材を津上中国に売却する。
- ②津上中国はこれを用いて完成機を生産し大半を日本ツガミに売却する。
- ③日本ツガミは津上中国から購入した完成機を客先仕様に合わせる等の作業を行った後、ユーザー(日米欧他)に販売する。

これらツガミ日本からの出荷は部材購入から約1年間で完成機の売却を行っております。

2. 本日付で関東財務局に提出した有価証券報告書の訂正報告書は次のとおり

第117期 (2020年3月期)、第118期 (2021年3月期)、第119期 (2022年3月期)

3. 本件訂正に伴う財務諸表への影響

(1) 連結財務諸表

上述のとおり、公表済の連結財務諸表への影響はありません。

(2) 個別財務諸表

別紙に記載のとおりであります。

4. 今後の対応について

今後の会計手続きにあたり、本件を踏まえ、適正に管理してまいります。

以 上

【別紙】個別財務諸表への影響額

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B)－(A)	増減率
(個別財務諸表) 2020年3月期 決算短信	売上高	25,937	24,124	△1,813	△7.0%
	営業利益	401	525	124	31.0%
	経常利益	1,367	1,491	124	9.1%
	当期純利益	803	890	86	10.8%
	一株当たり当期純利益	15円50銭	17円16銭	1円66銭	—
	潜在株式調整後一株当たり 当期純利益	15円16銭	16円79銭	1円63銭	—
	総資産	31,755	31,722	△32	△0.1%
	純資産	19,424	19,364	△60	△0.3%
	自己資本比率	59.3%	59.2%	△0.1%	—
	一株当たり純資産	364円21銭	363円04銭	△1円17銭	—
	(参考)自己資本	18,832	18,772	△60	—
(個別財務諸表) 2021年3月期 決算短信	売上高	20,367	18,447	△1,919	△9.4%
	営業利益	109	60	△49	△44.9%
	経常利益	1,568	1,518	△49	△3.2%
	当期純利益	3,810	3,777	△33	△0.9%
	一株当たり当期純利益	73円78銭	73円13銭	△0円65銭	—
	潜在株式調整後一株当たり 当期純利益	72円13銭	71円50銭	△0円63銭	—
	総資産	35,275	35,238	△37	△0.1%
	純資産	20,104	20,010	△93	△0.5%
	自己資本比率	55.2%	55.0%	△0.2%	—
	一株当たり純資産	382円78銭	380円94銭	△1円84銭	—
	(参考)自己資本	19,481	19,387	△93	—
(個別財務諸表) 2022年3月期 決算短信	売上高	35,584	30,668	△4,915	△13.8%
	営業利益	2,185	2,176	△8	△0.4%
	経常利益	4,800	4,791	△8	△0.2%
	当期純利益	4,287	4,280	△6	△0.2%
	一株当たり当期純利益	86円76銭	86円63銭	△0円13銭	—
	潜在株式調整後一株当たり 当期純利益	84円99銭	84円86銭	△0円13銭	—
	総資産	38,508	38,456	△51	△0.1%
	純資産	18,358	18,257	△100	△0.6%
	自己資本比率	46.3%	46.1%	△0.2%	—
	一株当たり純資産	368円72銭	366円65銭	△2円07銭	—
	(参考)自己資本	17,844	17,744	△100	—